

しずく

No.
122
2022.7

●編集●
広報広聴常任委員会
●発行●
岩手県雫石町議会

特集 若者よ選挙に行こう

議会だよ

●今号の主な内容

●特集 若者よ選挙に行こう…2

●6月定例会…6

●町政を問う

●一般質問 9議員が質問…9

●委員会レポート…16

●ふるさとへの便り(88)…19

●今号の表紙／なかよしシリーズ⑯

「わたしたち3きょうだい」…20



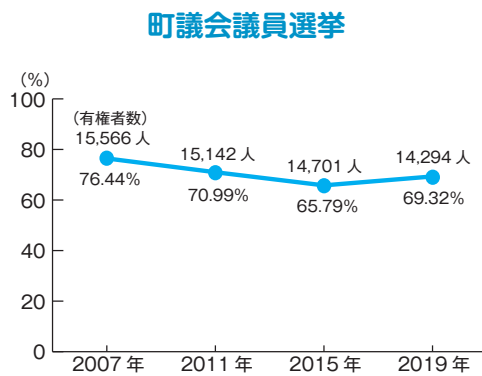
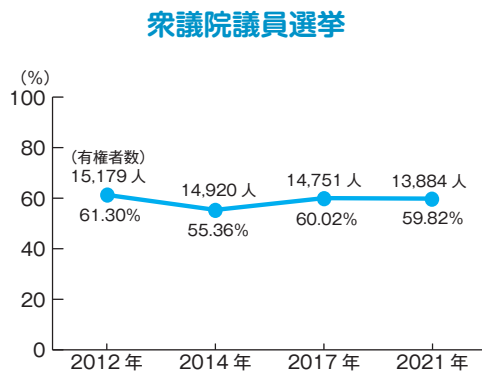
若者よ選挙に行こう

あなたたちです 未来をかえるのは

平成 27 年 6 月に公職選挙法が改正になり、選挙権が 18 歳以上になりました。また、今年 4 月から民法が改正され、成年年齢が 18 歳になりました。18 歳から選挙権があるものの、その投票率の低さや投票には足が遠い現状がすでに見受けられています。

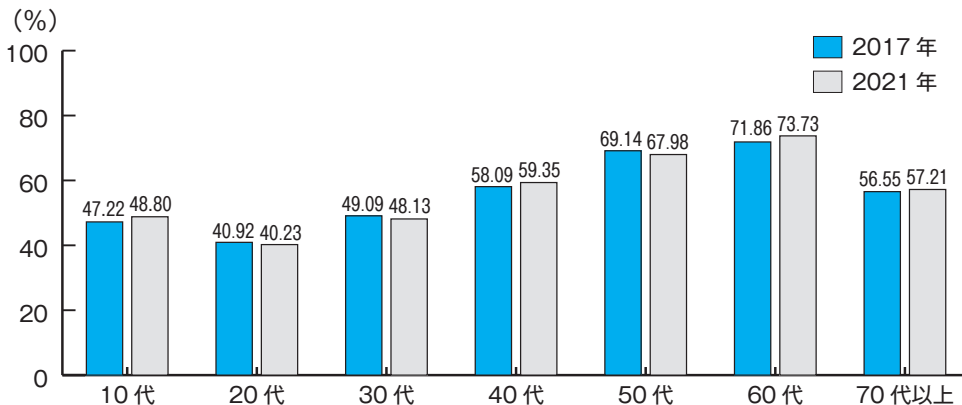
そこで今回は過去の選挙の投票結果などを調査し、若者に選挙に対する関心を高めてもらおうと特集しました。

各年代、それほど投票率の変化はありませんが、10代から30代までの投票率が50%以下と若年層の投票率が低く、半分以上の人が投票していないこととなります。18歳から選挙権が与えられましたが、若年層には政治そのものが分かりにくく、主権者としての教育も十分にできていないことが要因ではないかと考えられます。



衆議院議員選挙、町議会議員選挙の過去4回の投票率を見てみると約10年前に比べ、1・48〜7・12ポイント下がっているのがわかります。また、選挙権年齢引き下げ後も町内の有権者数は年々減っています。

衆議院議員選挙 年代別投票率



投票に行かない理由はさまざまですが、現状の選挙投票方法から考えてみました。

① 選挙日当日、投票所に行つて投票したいがどうしたらよいか分からない。

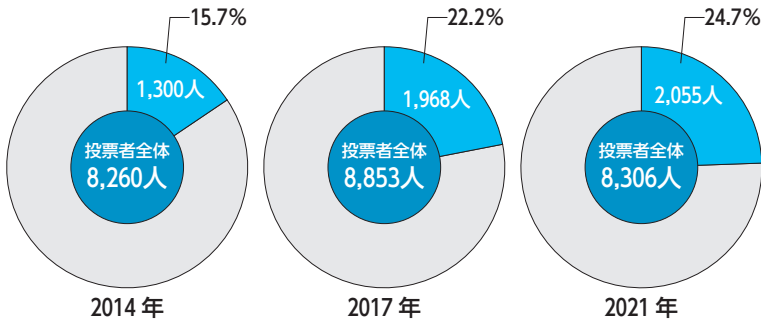
↓はじめての投票は不安があると思いますが、投票所では係員が分かりやすく教えてくれます。

↓若者向けに投票の仕方などを動画で作成し、事前に見ることができれば行きやすいですね。

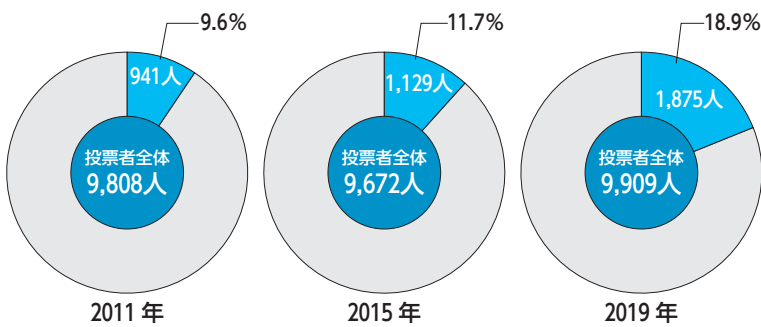
② 投票日当日は仕事で投票に行けない。

↓期日前投票制度があります。仕事以外でもレジャーや買い物など、私用で行けない場合でも選挙公示・告示日の翌日から投票日前日まで投票することができます。栗石町は役場で期日前投票ができます。

衆議院議員選挙小選挙区 期日前投票の推移



町議会議員選挙



③ 入場券を無くしてしまった。

↓入場券は、棄権防止や投票所での整理のために発行するもので、持っていないと投票できないことはありません。

↓期日前投票も同様に入場券がまだ届いていない場合や、仮に忘れてしまっても本人確認ができれば投票できます。

④ インターネットや携帯電話を使って投票できないのか。

↓選挙制度を変える必要があるため、今はまだできません。今後は制度を改正する必要があると思います。

⑤ 投票所まで遠くに行くことができない。

↓町では投票所、期日前投票所まで「あねっこバス」1回分（片道分）のチケットを投票所で渡しています。

近年の選挙では期日前投票をする人が年々増えていきます。町議会議員選挙で実際に投票した人のうち、期日前投票をされた人の割合を見ると2011年は9・6%に対し、2019年には18・9%と約5人に1人が期日前投票していることとなります。

衆議院議員選挙も同様に増加しており、この制度が現代に浸透してきているといえます。今後、期日前投票を増やすことや、インターネット投票ができるようになれば、若い人の投票率が増えるのではないのでしょうか。

若い世代の投票率が低いのは、自らが投票に行かなくとも他の誰かが決めてくれるだろうという思いもあるからかもしれません。しかし、私たちの暮らしは政治と深くかかわっています。身近なまちづくりから保育や医療、福祉、教育問題、さらには道路やインフラの整備等々、暮らしのどれをとっても政治とは密接な関係にあります。

選挙とは自分の代わりに暮らしのさまざまなことを決める代表者を選ぶことで、日本の間接民主制の重要な柱です。また若い世代の投票率が低いということは若い人の意思が、暮らしや住んでいるまちづくりに反映されないこととなります。これからの自分自身の未来を決める大事な選挙です。しっかりと自分の意思を持ち、一票を投じましょう。

選挙権・成人年齢18歳

平成27年6月に公職選挙法が改正になり、選挙権が18歳以上になりました。令和4年4月から民法が改正され、成年年齢が18歳になりました。町内の高校3年生以上の方々に選挙権について聞きました。

質問事項

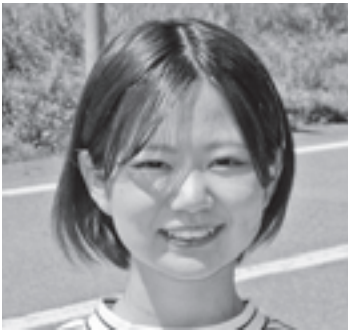
- A** 成年となって選挙に関心がありますか
- ① 大いにある ② ある ③ あまりない ④ ない
- B** 一番関心ある選挙はどれですか
- ① 衆・参議員選挙 ② 県知事選挙 ③ 県議会議員選挙
- C**
- ④ 町長選挙 ⑤ 町議会議員選挙
- これからの選挙に投票にいきますか
- ① 必ず行く ② 気が向けば行く ③ わからない ④ 行かない



粟石地区

いわい だい き
岩井 大輝さん

A…③ B…① C…①



粟石地区

しの はら
篠原 あおいさん

A…① B…① C…①



粟石地区

とく た はると
徳田 陽仁さん

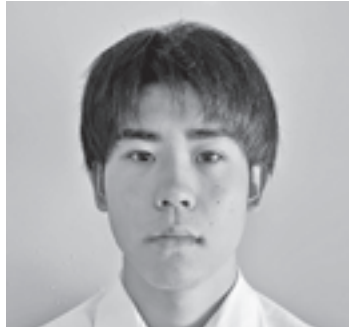
A…④ B…① C…③



粟石地区

やち とも や
谷地 智哉さん

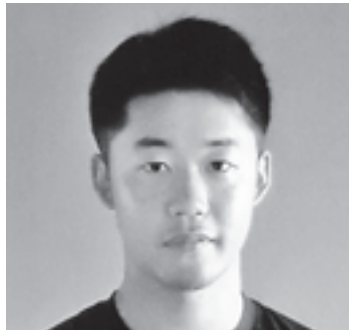
A…① B…⑤ C…①



粟石地区

ほそかわ もと き
細川 本気さん

A…② B…① C…②



粟石地区

たかはし しゅう や
高橋 柁哉さん

A…② B…④ C…①



粟石地区

こしょうどう はるか
小姓堂 遥さん

A…③ B…① C…①



粟石地区

たかはし ゆい と
高橋 唯人さん

A…② B…⑤ C…②

選挙に
行きましょう

投票
しましょう

あなたの
一票で
未来が変わる

今回の特集は選挙権年齢・成年年齢が18歳に改正されたことを受け、若者が選挙に対して「どのくらい関心があるか」「や」とのような考えをもっているか」をテーマにアンケート調査をしたものです。若者たちの率直な考えが聞けたと思います。

議会としてはこの結果を基に、今後の一般質問や予算・決算特別委員会において、若年世代が興味を
持っているものも提案し、議会だよりでは関心を得られるものを取り上げていきたいと考えています。
また、年齢層を絞った懇談会等の開催も検討し、選挙への関心を高める活動をしなければならぬと感じました。



西山地区

さかい けん と
坂井 謙人さん

A…② B…④ C…①



西山地区

すみ たつ や
鷺見 達也さん

A…② B…① C…①



御所地区

よねざわ ゆ な
米澤 結菜さん

A…③ B…① C…②



御明神地区

はやしじり
林尻 かなみさん

A…② B…① C…①



栗石地区

とく た ひ よ
徳田 陽与さん

A…② B…④ C…①



栗石地区

はたけやま ゆ の
畠山 柚乃さん

A…② B…④ C…①



西山地区

おか もり いっ せい
岡森 一晟さん

A…② B…④ C…①



西山地区

かや はし けん と
茅橋 健斗さん

A…③ B…④ C…①

宿泊事業者応援など 新型コロナ対策の支援 に係る補正予算を可決

令和4年6月定例会は、6月3日から6月13日までの11日間の会期で行われました。

本定例会では、報告3件、条例の一部改正1件、補正予算3件、財産取得1件、請願4件、陳情1件、議員発議2件、その他1件を審議しました。一般質問は、9人が登壇し、町民のために適切な町政運営が行われているか、町当局の考えをたどりました。

令和4年度補正予算第1号

会計名	補正後予算額（補正予算額）
一般会計	104億2,293万5千円（1億8,293万5千円増）
国民健康保険特別会計	17億6,080万6千円（80万6千円増）

令和4年度補正予算第2号

会計名	補正後予算額（補正予算額）
一般会計	104億7,001万8千円（4,708万3千円増）

- ・2千500円クーポン付パスポートを8600冊発行
- ・町産米（銀河のしずく）のパックご飯3万個作成
- ・宿泊1泊当たり3千円を支給（1万人分）
- ・子ども1人当たり県1万5千円給付、町1万5千円上乘せ給付

主なもの

○アウトドア観光基盤整備事業 3千107万3千円

地域経済の活性化を図るため、トレッキングマップの付録がついた「虹の似合うまち雲石町」エンジョイパスポートの作成、発行及び広報等を実施することになりました。

○農産物生産振興対策事業 500万円

落ち込んでいる米需要を喚起し、消費拡大を図ることを目的に、町産米を使用し、観光客やイベント来訪者への配布用パックを作成することになりました。

○鶯宿温泉宿泊事業者等経営支援事業 598万7千円

売上高が大きく減少した鶯宿温泉で宿泊業等を営む観光事業者に対し、事業継続と経営安定化に向け、令和3年度年間温泉使用料の3分の1相当額を支援することになりました。

○宿泊事業者応援事業 3千263万1千円

落ち込んでいる旅行需要を喚起する目的のため、宿泊施設の事業継続と経営安定化に向け、宿泊1泊当たり3000円を支援することになりました。

○いわて子育て世帯臨時特別支援金給付事業 4千608万3千円

子育て世帯への支援策として、岩手県が児童手当を受給する世帯に子ども1人当たり1万5千円給付し、さらに町が1万5千円上乘せして給付することになりました。



町産米の販売促進につながるかパックご飯



落ち込んだ宿泊客の回復が期待される温泉施設

ここが変わる

○雫石町議会議員及び雫石町長の選挙運動の公営に関する条例の一部改正

公職選挙法施行令の一部改正により、選挙運動費用に関し、選挙運動用自動車の使用等の公営に要する経費の引き上げが行われました。

主な質疑

Q【岩持議員】鶯宿温泉宿泊事業者等経営支援給付金は、鶯宿温泉の事業者にだけ、源泉使用料の3分の1を助成するのか。

A【町長】鶯宿温泉開発から毎日お湯を買っている事業者は、宿泊客が減少してもお湯を止めることはできないことから支援することとした。

Q【上野議員】町産米の販売促進の予算500万円は、200グラムのパックご飯を作成し、配布する事業である。これまでなかった支援事業だが、どのような内容か。

A【農林課長】雫石町産の銀河のしずくを使い、3万個作成する計画である。賞味期限の関係で、2回に分けて作成し、産業まつり、軽トラ市など様々な機会にPRし、またホテル、旅館等の協力で宿泊者に配布する計画である。

令和4年第4回雫石町議会定例会 議決結果等一覧 会期：6月3日(金)～6月13日(月)

議案等番号	件名	金子一男	坂井尚樹	徳田幸男	岡本忠美	古館謙護	幅秀哉	堂前義信	横手寿明	岩持清美	杉澤敏明	西田征洋	大村昭東	坂下栄一	上野三四二	議決結果
議案第2号	令和4年度雫石町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 -…退席 ※加藤議長は採決には加わりません。

★その他の議案、発議については、全議員が賛成いたしました。



令和4年第3回臨時会 5月24日

令和4年第3回臨時会が5月24日に開かれ、報告1件、専決処分4件について承認。また、条例1件、契約1件についてを可決しました。

■令和4年6月に支給する期末手当に関する特例措置に関する条例の制定

令和3年人事院勧告を受けた期末手当引き下げ相当額（一般職0・15月、町長等0・10月）を、令和4年6月支給分の期末手当から減ずるもの

■工事名：旧南畑小学校アーチェリー屋内射場整備工事
 契約金額：3億1,559万円
 請負者：菱和建设株式会社



アーチェリー屋内射場イメージ図

主な質疑

Q【古館議員】福祉灯油等助成金が217万円の減額となっている。生活困窮者約1400世帯に5000円の助成金を支給することであれば、4000世帯以上に支給できなかった理由は。

A【総合福祉課長】約1400世帯に案内を出したが、実際に申請があったのは1023件で、そのうち非決定になったものが57件。実際には966世帯に交付をした。対象要件に該当すると思われる方に案内をしているので、実際には該当にならなかった人もいと捉えている。

Q【幅議員】旧南畑小学校アーチェリー屋内射場整備工事の設計は令和3年に行われている。令和4年入札時点で諸物価が値上がりしているが、契約後変更等の見通しは。

A【地域整備課長】設計時の単価と、これから施工するにあたっての資材単価の違いが想定される。業者からの単価上昇に対応した設計変更の申し出があった場合、県の規定に従った形で対応していく。

Q【横手議員】旧南畑小学校アーチェリー屋内射場の冬季、夏季に多くの方がもっと有効に活用できるような検討が必要では。

A【生涯学習スポーツ課長】冬季の練習については、通年型で利用できる施設は県内には無く、遠隔地からの合宿等も見込める。有効活用については、アーチェリー屋内射場なので、できる限りアーチェリーで人を呼ぶことからスタートし、検討を進めていく。

令和4年第3回栗石町議会臨時会 議決結果等一覧 会期：5月24日(火)

議案番号	件名	金子一男	坂井尚樹	徳田幸男	岡本忠美	古館謙護	幅秀哉	堂前義信	横手寿明	岩持清美	杉澤敏明	西田征洋	大村昭東	坂下栄一	上野三四二	議決結果
承認第3号	令和3年度栗石町一般会計補正予算（第11号）の専決処分に関し承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第1号	令和4年6月に支給する期末手当に関する特例措置に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第2号	旧南畑小学校アーチェリー屋内射場整備工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 一…退席 ※加藤議長は採決には加わりません。
 ★その他の承認については、全議員が賛成いたしました。

ここが
聞きたい

一般質問

町政を問う

9 議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

10
ページ

誘致した木材加工工場の
増設計画は

質問者／にしだ まさひろ
西田征洋 議員



10
ページ

休日の部活動について
町の方針は

質問者／かね こ かずお
金子一男 議員



10
ページ

投票所の見直しをする理由は

質問者／うわのみ よじ
上野三四二 議員



12
ページ

核兵器廃絶と恒久平和の
呼びかけは

質問者／ふるだて けんご
古舘謙護 議員



12
ページ

不法投棄の未然防止対策は

質問者／おかもと ただみ
岡本忠美 議員



12
ページ

観光地等の安全安心対策は

質問者／とく た ゆきお
徳田幸男 議員



14
ページ

コロナ禍の経済活性化の方策は

質問者／さかい なおき
坂井尚樹 議員



14
ページ

新たな産業振興の取り組みは

質問者／おおむら しょうとう
大村昭東 議員



14
ページ

タブレット端末、持ち帰り学習は

質問者／よこて としあき
横手寿明 議員



町として農産物自給率向上にどう取り組むか考えて!!

質問者／西田征洋 議員



誘致した木材加工工場の増設計画は

町長 乾燥機4台の増設予定

Q 木材加工工場の計画は規模拡大のようである。ボイラーからのばい煙、窒素酸化物の排出量は増加しないのか。

A 乾燥機は4台の増設が予定されている。ボイラーの更新予定はない。現在も事業者が酸素濃度、窒素酸化物の濃度を年2回測定しており、基準値を満たしているが、今後も基準値を超えないよう盛岡広域振興局環境衛生課から指導を受けていると聞いている。

投票所の見直しの根拠は

地域移行が進む部活動で生徒が選択でき、活躍する場所を守りたい

質問者／金子一男 議員



休日の部活動についての町の方針は

教育長 指導できる体制が整った部から地域移行を実施する

Q 国は令和5年度以降、休日の部活動について、地域移行を進めていく考えだが、町の方針は。

A 町教育委員会では、令和4年度「中学校部活動あり方検討委員会」で、地域で部活動に代わり得る質の高い活動の機会を確保できる十分な体制を整えることを目的に、令和5年度からの移行に向けて関係団体と協議を進めていく。その後、休日の部活動で指導できる体制が整った部から段階的に地域移行を実施する。

投票所のあり方、もっと話し合って決めようよ。投票する身になって考えてよ。

質問者／上野三四一 議員



投票所の見直しをする理由は

選挙管理委員長 有権者数の減少と投票所施設の機能、環境の確保が困難

Q 投票区・投票所の見直し案は、どこから提案されたか。

A 令和元年ころから選挙管理委員会で投票区の改正について検討をしてきた経緯がある。投票所に関して4年くらい前から検討を重ねてきた。



投票率UPが望まれる各種選挙

Q 投票所が見直しとなったが、その根拠と今後の利便性と投票率の向上をどう図るか。

A 平成15年をピークに有権者数が2000人以上減少している。旧小学校の施設など機能環境の確保が難しくなっている。保育施設は新型コロナウイルス感染症対策などを踏まえ使用を避けることが望ましい。投票率向上のため、共通投票所を3カ所設置し、あねっこバスでの移動支援を計画している。

令和4年度の農家収支は

Q 今年度の米価の動向、農家支出や資材高騰による収入への影響、農家支援はどうか。

A 米価は過去12年間の相対取引価格が過去3番目の低さであり依然として厳しいと捉えている。農家収支は米価下落、資材高騰により近年になく苦境であり、農業経営継続に強く危惧している。今後、国や県の支援策を踏まえ、関係機関と連携し支援を講じていく。

令和3年度主要品種概算金一覧 (JA 米単価) (30kg 当たり)

銘柄	等級	JA 新いわて 支払概算金		
		3年度	2年度	元年度
あきたこまち	1	4,400	5,700	6,150
	2	3,900	5,200	5,650
	3	3,400	4,700	5,150
銀河のしずく	1	4,900	6,050	6,650

Q 地域運動部活動推進事業の拠点校における実践の成果は。

A 県内では葛巻町と若手町で事業が実践されている。どちらも地域の特徴を生かして、長年地域でも取り組みを行っている。競技指導者を生かした活動を展開している。今後、当町でも参考にしながら学校や保護者、スポーツ協会等の関係機関と連携を図りながら検討していく。



休日部活動の指導体制づくりが急務

Q 休日の部活動における移動手段の支援は。

A 町外の練習試合や大会等については、バスを利用できるようにしている。普段の練習等の移動は、保護者や地域の協力によって、部活動の実施を支援していきたい。

Q 投票率が低下傾向にあり、投票啓発を図る必要は。

A 各選挙区について広報紙により投票制度等を含め選挙の周知と投票の呼びかけをしている。町内の有権者であれば誰でも投票可能な共通投票所を町内3カ所に設置し投票しやすい環境を整えている。また、選挙公示日には広報車により選挙の周知と投票を呼びかけている。

ヤングケアラーの支援対策は

Q 町のヤングケアラー（家族の世話・介護をする18歳未満の子ども）と呼ばれる要保護児童の把握状況は。

A 要保護児童対策地域協議会が中心となり、保健、医療、福祉、教育等の関係機関と連携して情報収集や支援体制を整えている。

これまでのところ、ヤングケアラーの定義に該当し、不登校、遅刻、早退などが発生している児童生徒はいないと捉えている。

平和が一番！
世界中が安心して
暮らせるように！！

質問者／古館謙護 議員



核兵器廃絶と恒久平和の 呼びかけは

町長 公民館に看板設置と防災
行政無線による放送を実施

Q 「非核平和都市宣言」に基づく核兵器
廃絶と恒久平和の呼びかけは。

A 毎年8月に中央公民館、各地区公民館
に看板を設置して周知し、広島・長崎
の原爆投下の日と終戦の日に黙とうと平和を
呼びかけるた

めの防災行
政無線によ
る放送を
行っている。



非核平和宣言のまち
栗石町

わが町の宝である
自然を守ろう

質問者／岡本忠美 議員



不法投棄の未然防止対策は

町長 監視員のパトロール等を実施

Q 不法投棄は依然として行われている、
防止対策は。

A 町では頻繁に
ごみが捨てら
れる箇所について
は不法投棄禁止を呼び
かける看板や監視力
メラの設置、不法投
棄監視員による重点
的なパトロールの実
施など未然防止対策
に努めている。



不法に投棄されたごみ

見逃すな！
前兆と思われる
事案の発生を

質問者／徳田幸男 議員



観光地等の 安全安心対策は

町長 危険個所の把握に努め
対応していく

Q 豊富な観光資源に恵まれ、発展してき
た栗石へ足を運ぶ観光客の安全安心を
どのように考え、対策を講じているか。

A 町内の観光地までの道のりは整備され
が確認された場合には、立入規制や注意喚起
の看板設置などの措置を講じ、安全確保に努
めている。また、自然災害時に国内外から受
け入れる観光客への安全安心のため、スマー
トフォン等から防災情報を知らせるなど対策
に取り組んでいく。

新型コロナウイルス感染症対策等は

Q 大きな影響を受けている飲食店、宿泊事業者等への今後の支援は。

A 支援策として宿泊代金1泊当たり3千円を割引補助する（仮称）しずくいに泊まって応援事業」、鶯宿温泉地区で宿泊事業等を営む事業者に対し、令和3年に支払った温泉使用量の一部を助成する事業、公の施設の指定管理を受託している管理者に対し、一定の基準により支援金を給付する事業など実施するとともに、引き続き事業者への影響を把握し、国、県の動向を踏まえて必要な支援を継続する。

Q オミクロン株による感染者は、これまで感染者が少なかった若年層にも拡大し、小中学校でも学級閉鎖が発生しているが、その実態は。

A 2月に一部の小学校において児童の感染が判明したことから、2日間の臨時休校と2日間の学級閉鎖の対応をした。4月にも児童の感染に伴い、一部の小学校で2日間の学年閉鎖を実施。5月中旬から2週間程度、児童生徒の感染報告が続いたが、現在は終息している。

道路愛護活動は

Q 各地区の道路愛護活動の取組状況は。

A 令和3年度は71団体が道路愛護活動として道路のごみ拾いや清掃、路肩の除草作業等を実施し、地域内の環境美化について取り組んでいる。栗石町道路愛護事業奨励金交付要綱に基づき、年2回以上道路愛護活動を実施した団体に対し奨励金を交付し、継続的な活動の支援を行っている。

農業振興の取り組みは

Q 農業所得の向上を、どう考えているか。

A 水田は飼料用米を中心に転作に係る生産目安を達成しつつ、主食用のあきたこまちに置き換わる品種として、銀河のしずくの取組面積を拡大し、米価下落に対応した所得の確保を目指している。また、転作田及び畑地においては、リンドウ、小菊、ネギなどの高収益作物への複合的な取り組みを支援し、稲作における減収を補い、安定的な所得の確保を目指している。

Q アルペン記念公園内に設置しているハクチョウ彫刻のくちばしの先端が人の目の高さであり、特に夜間など衝突の危険がある。対策が必要と思うがどうか。

A 公園内には計3体の彫刻があるがすべて確認し、必要であれば柵で囲うなど事故防止の安全対策をしていく。



衝突が懸念されるアルペン公園の彫刻

交通指導員の育成強化を

Q 交通指導員の高齢化に伴う課題への具体的な対策は。

A これまで町内各地区防犯交通安全協会及び現役隊員からの推薦により、隊員確保に努めてきたが近年の社会情勢の変化により若年層の隊員の確保が難しい状況にある。今後は指導員の活動や処遇を紹介しながら、地域コミュニティへの働きかけも合わせて実施し、交通安全活動の担い手となる交通指導員の育成を図っていく。

町の良さを再認識
してもらい、人口
減少に歯止めを



質問者／坂井尚樹 議員

コロナ禍の経済活性化の 方策は

町長 第3弾エンジヨイパス
ポート等の発行を予定

Q

新型コロナウイルスワクチン接種率向上の対策
とコロナ禍の経済活性化の方策は。

A

接種率向上
のため、広

報やホームページ
などで情報を周知
していく。経済活
性はトレッキング
マップを付録し
た第3弾エンジヨ
イパスポートの発



まだまだ予断を許さない
新型コロナウイルス感染症

インバウンド戦略の
グリーンシーズン資
源は何か示すべし

質問者／大村昭東 議員



新たな産業振興の 取り組みは

町長 企業誘致に向け取り組む

Q

未来につなぐ町づくりのため、新たな
産業振興に取り組んで。

A

現在も数
社と企業

誘致に向け取り
組んでいるが、
今後もつと力を
入れ、町内で仕
事が一人でも多
くできるよう努
力する。



新たに企業誘致された酒造会社の地鎮祭

今年度中に議会にも
タブレット端末が導
入されます。私たち
もしっかりと活用で
きるようにしないと。

質問者／横手寿明 議員



タブレット端末、 持ち帰り学習は

教育長 各家庭への機器の貸出しや
通信費用の支援などを検討

Q

ICT教育の一環でタブレット端末が
導入されている、端末を自宅に持ち
帰っての学習は進んでいるか。また、各家庭
の通信環境の調査や機器等の貸出しや費用へ
の支援は検討しているか。

A

本年4月に学習用端末運用要項を定
め、家庭でも学習目的の使用に限り活
用できることとなっている。

令和4年度中に各家庭での通信環境の調査
を行い、モバイルルーターなど機器の貸出し
や通信時の費用負担などを検討したい。

行を予定している。宿泊施設へは一泊当たり三千円を補助する。

住み続けたいと思う、地元理解の教育はされているか。

Q 児童、生徒に対し、町の良さや歴史など教育する授業はされているか、また、住み続けてもらう、戻ってきてもらう方策と課題はどう捉えているか。

A 授業の中で町の良さや特色を学ぶ教材や町内外の企業、事業者の協力で生徒との対話などを行っている。住み続けてもらうためには、仕事の創設や移住促進、子育て環境充実、特色ある地域づくりのなどを進めることが大切と考える。課題として高校卒業後、就職、結婚等で町外に出る割合が四割あるが、郷土愛を育み、家庭や地域との連携を図り住み続けてもらせるよう取り組んでいる。



町の良さを子どもたちに教えるのも大事

Q 農業体験として交流のあった啓明学園や神奈川生協との交流再開など、首都圏自治体、企業や組織団体との連携についてどのような考えか。

A コロナ禍で関東方面に行く機会が少なく、交流会等も色々な場所でも開催していない状況下なので、今後もう一度精算し前向きに進める。

任期満了に伴う町長選挙への考えは

Q 町長選挙への出馬の意向は。

A 昇瀬橋の架け替え工事、旧南畑小学校に整備のアーチエリー屋内射場整備工事、また企業誘致に取り組んでいる酒造会社の工場移転の建設など、責任を持って推進する必要がある。

令和5年度までの雫石町総合計画前期基本計画についても成し遂げたいことから、2期目に向けて町長選挙に立候補する決意を固めたことを表明させていただく。

Q 不登校や教室で授業を受けられない児童生徒に対して、リモート授業などタブレット端末を積極的に活用できないか。

A 児童へのリモート授業は可能である。今後は中学校でも別室に端末を配備しリモート授業など、使用を希望する生徒がいる場合には活用できるように、先生や支援員と相談しながら検討していく。

Q 今後の町独自のICT教育をどのように進めるか。

A 令和3年度から事業を進めている「雫石いいとこみつけプロジェクト」*で作成する7つの分野の学習内容をまとめたリーフレットを令和4年度中に作成して町のホームページに掲載する予定である。雫石の魅力を調べ確認するとともに全国へ情報発信していきたい。

※自然・産業・食・伝統・学び・まちづくり・防災の7つの分野



学んだ雫石の魅力を世界へ発信

調査
1

農業資材、飼料等の高騰不安 JA 新いわてとの意見交換会

6月9日、新岩手農業協同組合南部営農経済センターから令和3年度販売事業実績等の報告を受けた後、農業資材関係を取り扱っている購買事業の状況報告を受け、事業の課題や今後の資材価格高騰に伴う農家への対策について意見交換を行いました。



厳しい営農状況について話し合った

団法人しずくいし観光協会が、令和4年3月28日付で候補DMOとして観光庁に登録され、今後は登録DMOを目指すとの報告でした。



調査
3

畜産振興 全国和牛能力共進会に向けた 取り組みとスケジュール

6月9日、農林課より今秋10月に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会に向けた町の出品牛造成の取り組み経過と、予備選抜会の結果等について報告を受けました。県代表の出品牛は7月27日に開催された岩手県畜産共進会において最終選抜されました。



今年10月開催、
全国和牛能力共進会

調査
2

観光振興 栗石版 DMO^{ちよく}※の進捗状況

6月9日、観光商工課から栗石版 DMO の形成等の進捗状況について説明を受けました。一般社

調査
1

鶯宿温泉の賑わいに向けて 振興計画策定

5月11日、生涯学習スポーツ課より、鶯宿温泉スポーツエリア振興計画について説明を受けました。「町民のスポーツ環境の向上」と「スポーツによる交流人口の拡大で地域の賑わいと活力の創出」を目指すため、令和4年2月に策定し、令和7年度までを計画期間としていることを確認しました。



工事着工したアーチェリー屋内射場

調査
2

町の公共交通 あねっこバス運行の見直し

5月11日、地域づくり推進課より、公共交通ネットワークの再編に係るあねっこバス運行見直しについて説明を受けました。見直しは、方針として「運行エリアの考え方を整理する」、「路線を再編し経路と便数の見直しを行う」、「新たに中心市街地を回る路線を設置する」とのことで、原則として、現保有の車両等の範囲内で検討を進めるとのことでした。

今後は、まちなか巡回バス路線の検討案等をまとめ、10月のまちなか巡回バス実証運行開始に結びつけたいとの計画であることを確認しました。



運行の見直しが始まったあねっこバス

広報広聴常任委員会

[古館謙護委員長]

有機農業による地域活性化

オーガニック雫石との懇談会

7月5日、雫石公民館で雫石町議会町民懇談会を開催しました。オーガニック雫石(代表 堂前節子)は、平成27年にどのようにして有機農業を定着させていくかをテーマに設立した任意団体です。

耕作放棄地を活用しての不耕起栽培に取り組み、黒千石大豆復活プロジェクトを令和2年に立ち上げました。保育所の園児を対象に食育も行っており、黒千石味噌を一緒に作ったりしています。活動状況の説明を受け、意見交換を行いました。



多くの意見が交換された町民との懇談会

○令和4年4月11日

議会だより121号初校編集会議を開催しました。

○令和4年4月15日

議会だより121号再校編集会議を開催。また、町民と議会との懇談会について協議しました。

○令和4年4月20日

議会だより121号念校編集会議を開催。また、議会だより122号の編集について協議しました。

○令和4年4月27日

議会だより121号発行。

○令和4年5月17日

議会だより122号の編集日程及び閉会中の継続調査等について協議しました。

○令和4年5月27日

議会だより122号の割り付け及び研修視察について協議しました。

○令和4年6月23日

議会だより122号の特集及び研修視察について協議しました。

○令和4年7月11日

議会だより122号初校編集会議を開催しました。

視察研修

茨城県筑西市議会広報委員会来町

7月12日、茨城県筑西市議会広報委員会委員7名、事務局2名が来町、議会広報の「議会だより」の作成等、特に広報紙の紙面づくりの工夫点や課題などについて意見交換を行いました。



筑西市議会と活発な意見交換を実施

議会はインターネットでオンライン視聴できます

次の定例会は、9月1日(木) 午前10時開会予定です。

インターネットでオンライン視聴できます。

雫石町役場のホームページまたは、下記アドレスからご覧ください。

公開用 URL <http://smart.discussvision.net/smart/shizukuishi/>



やなば げんすけ
築場 元介さん (84歳・長根)

御所湖と雫石川園地の桜並木

御所ダムの完成に伴い、御所湖と雫石川園地の桜並木が整備されました。永年にわたり長根に住んでいる私は、この雄大な御所湖と雫石川に沿って咲く150本のソメイヨシノが宝物です。6月5日には2年ぶりに実施の御所湖周辺の統一清掃に参加しました。



たかふじ あきひろ
高藤 暁弘さん (36歳・柗沢)

遊びつくせぬ自然が宝物

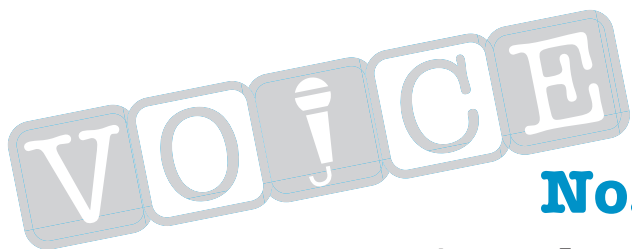
雫石には四季に合わせて利用できるたくさんのレジャー施設があります。釣りやボート、BBQ、グランドゴルフやスキー場など、生涯を通じて自然で遊ぶことができます。

コロナ禍により外で本気で遊ぶ機会も減りましたが、今年はボートなどに挑戦してみたいと思っています。皆さんもぜひ雫石で遊んでください。

皆さんの声を聞きました

No.17 議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「しずくいしの宝物は？」です。



わかまつ たかこ
若松 孝子さん (60歳・柗沢)

バランスの良い街

雫石は暮らしやすい街だと思います。豊かな自然と親切な人々に囲まれ、子どもは健やかに成長できます。県都もすぐ隣で、小さな駅ですが新幹線が停まるので便利です。全国的に有名な会社や観光地も多く、仕事にも恵まれており「バランスの良い街」が雫石の宝物です。



いづか まき
飯塚 マキさん (54歳・谷地)

自然と共に歩むまち

七ツ森や上長山地区に新しく企業が参入し、雫石の自然や風土が各企業から認められこの町に決定されたことはとても嬉しいことです。

豊かな自然と共にこれから新しいことに取り組み、歩いていける町であってほしいと思います。



のなか よしたか
 在京雫石町友会会員 野中 義孝さん

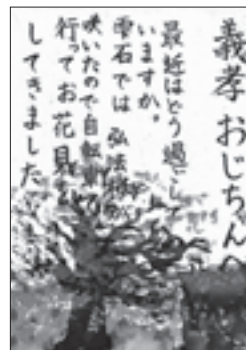
ふるさとから届いた一通の絵手紙

私は西山野中の又之助（屋号）で生まれました。終戦の年は国民学校2年、物資不足の時代で運動靴さえなかった時代です。この度投稿の機会に恵まれましたので、近況をお知らせしたいと思います。

今年の5月、思いがけずに1通の嬉しい絵葉書が届きました。西山長山に住んでいるひ孫の上澤田晏奈（雫石中3年）からです。内容は雫石の天然記念物、長山街道の弘法桜です。子どもの頃、よく見ていた懐かしい桜で、成長したその美しさはひときわでした。

雫石を出てから65年、84才になります。雫石の現状については「広報しずくいし」や町友会発行「在京雫石町友会会報」を拝見し、町内が活気に満ちた活動や希望のあるまちづくりに専念している姿が浮かんで頼もしく思っております。

自衛隊定年後72才まで病院で働き現在は年金生活です。昨年大好きだった運転免許を返上しました。高村光太郎が昭和24年発行した「岩手の人沈深牛の如し…や毎日何かしらを発見する…」の詩に感銘し、新しい趣味「字核」や「書道」「読書」に集中するために車庫をリフォームし「趣味の部屋」にして、毎日有意義に過ごしております。



ひ孫から届いた絵葉書

昭和13年生まれ。北海道旭川市在住。下長山小—西山中—盛岡一高雫石分校—札幌南高校—中央大学（法）—陸上自衛官（昭和31年～）旭川岩手県人会副会長、その他自治会長、OB会会長、老人クラブ会長等を歴任



てらだ ようこ
 在京雫石町友会幹事 寺田 洋子さん

雫石の思い出

私は北海道生まれで3歳から父の実家のある雫石町に移住し下町で育ちました。4家族19人の大家族でした。小学校3年生の時「雫石大火」で全財産焼けてしまい着の身着のまま分家になりました。木文商店に勤めていたころは青年会で登山、さんさ踊りなど楽しい思い出があります。

18歳の時に上京しその後寺田と知り合い23歳で結婚。東京育ちの地方公務員で田舎をもたない主人は、雫石の私の実家を自分の実家のように思い、子どもが夏休みになると雫石に行き沢山の思い出をつくりました。実家の父母を大切にしてくれ、車で帰省し道の駅、小岩井農場、温泉めぐりをしたり秋には稲刈りを手伝い雫石大好きな主人でした。

私は趣味だった編み物の師範の資格をとり一時働いていましたが、その後自宅で編み物教室をして40年、今も頑張っていて続いています。私は東京暮らし

しが57年になり、八王子市に住んで47年です。とても住みよい街で近くには北島三郎邸があります。雫石の町はとても好きで、コロナが収まったら実家に行きたいと思っています。南部富士の岩手山がとてもきれいで雫石の町が大好きです。



雫石町総合芸術祭に出展した作品

昭和17年生まれ。旧姓堀合。下町出身。屋号：上三平竈。雫石小学校—雫石中学校卒業。吉田織物工場—木文商店—キューピーマヨネーズ—公文塾等職歴あり。編み物師範。現在は自宅で編み物教室開催。

雫石町へようこそ

＼ご縁があり、雫石町民になった！／

よも かな
四方 佳奈さん (34歳) | 鶯宿 | ※愛知県豊橋市出身

Q お二人の馴れ初めは？

A 京都の鴨川での食事会で知り合いました。

Q 雫石町に暮らしてみて、いかがですか？

A 自然がいっぱいで毎日幸せに暮らしています。お水も食べ物も美味しいです。

Q 町に望むことは？

A 雑草だと思ったら食べられる山菜だったりするので、「雫石食べられる野草ブック」みたいな本があったら嬉しいです。



ご主人の健太さんがご不在のため、自宅前で猫のマリと

なかよしシリーズ⑰

今月の
表紙

写真左から
長男 優希さん (8歳)
長女 百子さん (11歳)
二男 優太郎さん (4歳)



た や だ て ゆ う じ め い あ
田屋館優次さん、明垂さん (丸谷地) のお子さんのとてもかわいい3人きょうだいです。

将来の夢は何ですか？

長女 百子さん (11歳)：警察官
長男 優希さん (8歳)：ユーチューバー
二男 優太郎さん (4歳)：ウルトラマン

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】 【議長交際費内訳 (4月～6月)】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

月	葬祭費	お祝い、会費
4月	0件 0円	2件 22,084円
5月	0件 0円	1件 5,000円
6月	1件 22,000円	2件 13,000円
合計	1件 22,000円	5件 40,084円

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

国内ではコロナ感染症の拡大防止策や、国、県、町のコロナ補助金、給付金の支援方法の検討、世界ではウクライナとロシアの戦争惨禍。田舎議員として日々考えさせられることばかりです。

このような時こそ、腰を据えて物事を見て、考えていかなければと思う日々です。皆様に広報をおして、正確な情報と町の動きなどをお伝えしたいと思っています。

未熟ではありますが、精一杯頑張って良い紙面づくりに励みます。
(広報公聴常任委員 幅 秀哉)

発行責任者(議長)／加藤眞純 編集委員／横手寿明・幅 秀哉
編集委員長／古舘謙護 岡本忠美・徳田幸男
副委員長／坂井尚樹 金子一男

【訂正とお詫び】

前号の22ページVOICEで櫻田さんをご紹介しましたが、お名前に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

誤) 美智子さん → 正) 美知子さん